

## 温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標及び措置

計画期間		平成 20 年度～平成 22 年度				
温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項	年度	措置の内容				
	20	電灯、照明管理の徹底 冷暖房温度管理（冷房時の温度 25℃ 暖房時の温度 20℃）				
	21	地球温暖化防止に関する日常活動の推進 省エネ工事の実施（水銀灯から蛍光灯へ）				
	22	地球温暖化防止に関する日常活動の推進 省エネ工事の実施				
温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (平成 19 年度)	目標年度 (平成 22 年度)	対基準年度比 (%)	
		<input type="checkbox"/> 温室効果ガス 排出量 A	(二酸化炭素換算(t)) 6,762t - CO <sub>2</sub> ①	(二酸化炭素換算(t)) 6,623t - CO <sub>2</sub> ②	97.9	
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B	17.16t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup> /千h	16.81t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup> /千h	97.9	
	温室効果ガス排出量と 密接な関係を持つ値 B	394 千m <sup>2</sup> /千h (売場面積×営業時間)	394 千m <sup>2</sup> /千h (売場面積×営業時間)	100		
	温室効果ガスの吸収等	区 分	目標年度 (平成 年度)			
			取組量等		二酸化炭素換算(t) ③	
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等	(整備面積等)	ha	(吸収量)	t - CO <sub>2</sub>
	<input type="checkbox"/> グリーン電力 の購入	(購入量)	千 kWh	(削減量)	t - CO <sub>2</sub>	
	差引排出量	基準年度 ① (平成 19 年度)	目標年度 (②-③) (平成 22 年度)		対基準年度比 (%)	
		6,762t - CO <sub>2</sub>	6,623t - CO <sub>2</sub>		97.9	
特記事項						

(注)

- 「基準年度」は計画年度の初年度の前年度とし、「目標年度」は計画期間の最終年度とすること。
- 「温室効果ガスの排出の抑制」欄については、削減目標を立てるに当たって指標とするものを「区分」の欄のいずれか選択し、該当する□にレ印を記入すること。この場合において、「原単位排出量A/B」を選択した場合においても「温室効果ガス排出量 A」の値は記入すること。
- 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施するときは該当する□にレ印を記入し、「取組量等」欄及び「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。
- 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項」の実施する年度毎に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組むこと等を記入すること。